



# プロキシ設定を管理する StorageGRID software

NetApp  
December 03, 2025

# 目次

プロキシ設定を管理する .....	1
ストレージプロキシを構成する .....	1
管理プロキシ設定を構成する .....	2

# プロキシ設定を管理する

## ストレージプロキシを構成する

プラットフォーム サービスまたはクラウド ストレージ プールを使用している場合は、ストレージ ノードと外部 S3 エンドポイント間に非透過プロキシを構成できます。たとえば、プラットフォーム サービス メッセージをインターネット上のエンドポイントなどの外部エンドポイントに送信できるようにするには、非透過プロキシが必要になる場合があります。



構成されたストレージ プロキシ設定は、Kafka プラットフォーム サービス エンドポイントには適用されません。

開始する前に

- あなたが持っている"[特定のアクセス権限](#)"。
- グリッドマネージャにサインインするには、"[サポートされているウェブブラウザ](#)"。

タスク概要

単一のストレージ プロキシの設定を構成できます。

手順

1. 構成 > セキュリティ > \*プロキシ設定\*を選択します。
2. \*ストレージ\*タブで、\*ストレージ プロキシを有効にする\*チェックボックスをオンにします。
3. ストレージ プロキシのプロトコルを選択します。
4. プロキシ サーバーのホスト名または IP アドレスを入力します。
5. 必要に応じて、プロキシ サーバーに接続するために使用するポートを入力します。

プロトコルのデフォルト ポート (HTTP の場合は 80、SOCKS5 の場合は 1080) を使用するには、このフィールドを空白のままにします。

6. \*保存\*を選択します。

ストレージ プロキシを保存した後、プラットフォーム サービスまたはクラウド ストレージ プールの新しいエンドポイントを構成してテストできます。



プロキシの変更が有効になるまでに最大 10 分かかる場合があります。

7. プロキシ サーバーの設定を確認し、StorageGRIDからのプラットフォーム サービス関連のメッセージがブロックされないようにします。
8. ストレージ プロキシを無効にする必要がある場合は、チェックボックスをオフにして、[保存] を選択します。

# 管理プロキシ設定を構成する

HTTP または HTTPS を使用してAutoSupportパッケージを送信する場合は、管理ノードとテクニカル サポート (AutoSupport) の間に非透過プロキシ サーバーを設定できます。

AutoSupportの詳細については、以下を参照してください。"[AutoSupportを構成する](#)"。

開始する前に

- あなたが持っている"[特定のアクセス権限](#)"。
- グリッドマネージャにサインインするには、"[サポートされているウェブブラウザ](#)"。

タスク概要

単一の管理プロキシの設定を構成できます。

手順

1. 構成 > セキュリティ > \*プロキシ設定\*を選択します。

プロキシ設定ページが表示されます。デフォルトでは、タブ メニューで [ストレージ] が選択されています。

2. \*管理者\*タブを選択します。
3. \*管理プロキシを有効にする\*チェックボックスを選択します。
4. プロキシ サーバーのホスト名または IP アドレスを入力します。
5. プロキシ サーバーに接続するために使用するポートを入力します。
6. 必要に応じて、プロキシ サーバーのユーザー名とパスワードを入力します。

プロキシ サーバーでユーザー名またはパスワードが不要な場合は、これらのフィールドを空白のままにしておきます。

7. 次のいずれかを選択します。

- 管理プロキシへの接続を保護する場合は、「プロキシ証明書の検証」を選択します。管理プロキシ サーバーによって提示された SSL 証明書の信頼性を検証するために、CA バンドルをアップロードします。



プロキシ証明書が検証されている場合、AutoSupport on Demand、StorageGRID経由の E シリーズAutoSupport、およびStorageGRIDアップグレード ページでの更新パスの決定は機能しません。

CA バンドルをアップロードすると、そのメタデータが表示されます。

- 管理プロキシ サーバーと通信するときに証明書を検証しない場合は、[プロキシ証明書を検証しない]を選択します。

8. \*保存\*を選択します。

管理プロキシが保存されると、管理ノードとテクニカル サポート間のプロキシ サーバーが構成されます。



プロキシの変更が有効になるまでに最大 10 分かかる場合があります。

9. 管理プロキシを無効にする必要がある場合は、[管理プロキシを有効にする] チェックボックスをオフにして、[保存] を選択します。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。